

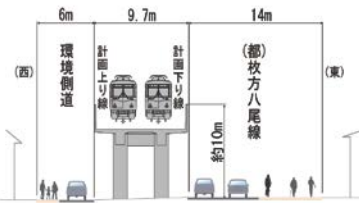
(1) 枚方市駅周辺再整備の推進

重点施策・事業 における目標	本市の中心市街地である枚方市駅周辺地域の賑わいを取り戻し、まちの魅力を高めるため、枚方市駅周辺再整備の早期実現化に向けた取り組みを進めます。
平成 28 年度の 取り組み	<p>枚方市駅周辺再整備の早期実現化に向け、地元権利者や関係機関とともに協議・検討してきた内容をもとに、「枚方市駅周辺の将来のまちの姿」のイメージ図を公表し、市民会館・市役所庁舎が含まれる街区及びその周辺区域について、民間活力導入を検討するための検討パートナーを公募し、具体的な検討に取り組みます。また、大阪府住宅供給公社・京阪電鉄・旧長崎屋が含まれる街区及び官公庁団地が含まれる街区については、これまで検討を行ってきた内容を踏まえ、市街地再開発事業の事業化に向けた検討を進めます。その他街区については、引き続き地元検討組織等への技術的支援を行います。</p> <p style="text-align: center;">枚方市駅周辺再整備の取り組み箇所図</p> <p>平成 28 年度当初予算：29,800 千円</p>

9 月末の
進捗状況
【〇】

「枚方市駅周辺の将来のまちの姿」のイメージ図については、7月に本市ホームページで公表した。民間活力導入の検討については、10月に本市及び京阪ホールディングス株式会社、株式会社ソウ・ツーによる三者協定の締結、並びに北大阪商工会議所、本市及び枚方市駅周辺再整備に関わる主要な関係者で構成する枚方市駅周辺活性化協議会の設立を予定している。市街地再開発事業の事業化に向けた検討については、7月に調査・検討業務委託を発注した。

(2) 京阪本線連続立体交差事業

重点施策・事業 における目標	枚方公園駅付近から香里園駅付近(寝屋川市)までの延長約5.5キロメートル(うち枚方市域約3.4キロメートル)の鉄道高架の完成目標を平成40年度とし、平成31年度から鉄道高架工事に着手できるよう事業用地の取得について、専門的ノウハウを有する民間機関を活用しながら引き続き取り組んでいきます。	
平成28年度の 取り組み	京阪本線連続立体交差事業の用地取得業務に加え、光善寺駅周辺のまちづくり事業に向けた市街地再開発事業調査を開始し、駅前にふさわしいまちづくりの実現をめざします。 平成28年度当初予算：3,527,083千円	

9月末の 進捗状況 【○】	事業用地の取得について、年度当初の計画に沿って鋭意取り組んでいる。また、光善寺駅周辺まちづくりに関しては地元まちづくり協議会の活動に対し技術的支援を行っている。
------------------------------	--

(3) 都市計画マスタープランの改正及び立地適正化計画の作成

重点施策・事業 における目標	少子高齢化、人口減少の進展に対応し、持続可能な都市づくりを進めるため、将来の都市像を示す都市計画マスタープランを改定するとともに、住宅や都市機能の適正な立地の誘導を図るため、立地適正化計画を平成28年度末に策定します。	
平成28年度の 取り組み	両計画の素案について、説明会や公聴会など市民意見を聴く場を設けたうえで、本市都市計画審議会に諮るなどの手続きを進め、平成28年度末に策定します。 平成28年度当初予算：22,000千円	

9月末の 進捗状況 【○】	庁内委員会において検討、更には都市計画審議会等において意見を伺いながら、両計画の素案作成に向け取り組んでいる。また、両計画の作成にあたって実施したアンケート調査の結果や、考え方を示した骨子(案)等を随時ホームページにて公表を行っている。
------------------------------	--

(4) 三世代家族の定住を促進

重点施策・事業 における目標	少子高齢化・人口減少が進む中、市内在住の親世帯と子育て世帯や若年夫婦世帯が同居・近居するために住宅をリフォームまたは購入することに対して助成し、若年世代の市内転入及び定住を促進します。さらに、マイホーム借上げ制度の周知・普及により、高齢者の持ち家を子育て世帯等へ転貸することで空き家化を防ぎ、若年世代の市内転入を促進します。
平成 28 年度の 取り組み	補助の要件等を整理のうえ、同居のために持ち家をリフォームする費用に対して 1/2 以内で最大 30 万円、または同居・近居のための住宅取得費用に対して最大 30 万円を補助します。また、高齢者世帯や子育て世帯等が、それぞれの世帯にあった住宅への住みかえを支援するため、関係機関等との連携により、マイホーム借上げ制度の周知・普及に努めます。
	平成 28 年度当初予算：12,180 千円

9 月末の 進捗状況 【○】	三世代家族・定住促進補助金の制度を整備し、10月1日の運用開始に先だち広報誌等による周知及び市民等への説明会を実施。9月より事前協議の受付を始めた。また、一般社団法人 移住・住みかえ支援機構が運営する「マイホーム借上げ制度」の市民への周知・普及に先だち、関係団体へ協力をお願いし、事業者向け制度説明会を実施した。
----------------------	--

(5) 総合文化施設の整備

重点施策・事業 における目標	文化芸術活動の新たな拠点となる総合文化施設について、プロポーザル（技術提案）により選定した設計事業者と連携し設計を進めます。
平成 28 年度の 取り組み	設計業務について、基本設計を取りまとめ、実施設計に着手します。
	平成 28 年度当初予算：100,000 千円

9 月末の 進捗状況 【△】	総合文化施設の設計業務について、設計事業者と連携し基本設計を進めている。市民等の意見内容の反映や歩行者デッキの地権者協議などで進捗が遅れているが、今年度中には基本設計の取りまとめを行い、実施設計に着手する。
----------------------	---

(6) 公共施設の整備・保全

重点施策・事業 における目標	枚方保育所や枚方消防署中宮出張所の建替えをはじめ、新児童発達支援センターなどの整備を着実に進めるとともに、市有建築物を適正に維持保全するため、計画的に改修・更新工事を進めます。
平成 28 年度の 取り組み	枚方保育所については、仮園舎の完成後に新たな園舎の建設に着手します。 また、枚方消防署中宮出張所については、新たな同出張所の建設を進め年度内の完成をめざします。さらに新児童発達支援センターの整備に向けて設計業務に着手します。 市有建築物の維持保全については、市有建築物保全計画の「第Ⅱ期実施計画」に基づき、財政負担の平準化を図りながら、計画的に改修・更新工事を進めます。 平成 28 年度当初予算：1,370,652 千円（消防予算を含む。）

9 月末の 進捗状況 【〇】

枚方保育所については、仮園舎が完成し、10月下旬より（保育を開始すると同時に）新たな園舎の建設に着手する予定。また、枚方消防署中宮出張所については、新たな同出張所の建設を進め年度内の完成をめざす。さらに新児童発達支援センターの整備に向けて設計業務に着手した。
市有建築物の維持保全については、市有建築物保全計画の「第Ⅱ期実施計画」に基づき、財政負担の平準化を図りながら、計画的に改修・更新工事を進めている。また、当該実施計画に基づき、平成 28 年度予定の改修・更新工事に着手した。